

26. 血液腫瘍

○	○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん ※別紙5に入力した内容が反映されています。 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要										集学的治療・標準的治療の提供体制 ○:あり ×:なし				
当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日～12月31日							各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	状況	化学療法	移植		放射線療法				掲載されている内容				
					自家末梢血幹細胞移植	血縁者間同種造血幹細胞移植	非血縁者間同種骨髄移植または臍帯血移植	体外照射	全身照射		治療内容	治療実績	医師の専門分野		
1	血液科	4	4	状況	○	○	○	○			ア	診療科・部門案内 http://phio.panasonic.co.jp/kinen/section/shinryo/ketsueki/index.htm	掲載あり	掲載あり	掲載あり
					あり	あり	あり	あり			イ	http://			
2	放射線科	1	1	状況					○		ア	診療科・部門案内 http://phio.panasonic.co.jp/kinen/section/shinryo/hoshasen/index.htm	掲載あり	掲載あり	掲載あり
									あり		イ	http://			
3				状況							ア	http://			
											イ	http://			
4				状況							ア	http://			
											イ	http://			
5				状況							ア	http://			
											イ	http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例:急性リンパ性白血病、急性骨髓性白血病、慢性リンパ性白血病、慢性骨髓性白血病、骨髓異形成症候群、多発性骨髄腫、ホジキンリンパ腫、非ホジキンリンパ腫												
	急性リンパ性白血病、急性骨髓性白血病、慢性リンパ性白血病、慢性骨髓性白血病、骨髓異形成症候群、多発性骨髄腫、ホジキンリンパ腫、非ホジキンリンパ腫												